11がつ　まきしまひいらぎえんだより

令和5年11月1日
園長　宇野　智子

実りの秋を迎えて・・・

２階から階段を降りると、玄関に展示されている立派な稲穂が目に入ります。「実るほど頭（こうべ）をたれる稲穂かな」という言葉が脳裏に浮かびました。私は、この言葉が好きです。解釈はそれぞれにあるかと思いますが、私は、『知識や技術を得たからといって決して傲慢になってはいけない、謙虚であれ、そして感謝を忘れることなく』ととらえています。

今年の春、ぎんが組は、保護者の方のご厚意により、田植えを経験させていただき、この秋には、実った稲を自分で刈るという体験をしました。全部は無理ですが、一部は玄米のまま分けてもらって、簡易な精米機で、白米になる様子を観察する予定です。緑の苗から一粒のお米になる過程を知るとてもよい機会をいただいたと思います。

ただ、今年の夏は、とにかく暑くて、外に出ることがままならず田んぼに足を運ぶことが出来なかったため、専らお世話はお任せでしたから、「知る」などという言葉を使うのは、おこがましい限りです。それでも、普段味わえない体験を通して、知らなかったことを学べたことは、有意義であったことは確かです。冒頭に記した言葉の通り、学んだことを謙虚な姿勢で、着実に自分の中に取り入れ、何より感謝の気持ちを忘れないでいたいと思います。

謙虚といえば、先日、静岡で開催された研修会に参加した際、人と人との間に生じる「ズレ」について掘り下げて考える機会がありました。私たちの周りにあるいくつものちょっとした「ズレ」は、時として誤解を生み、大きな不信感となり得ます。自分の思い込みだけで、判断することの危うさを強く感じた研修でした。自分ではなく、自分の向こう側にいる人の思いをどれだけ汲（く）めているのか？また、汲（く）もうと努力しているのか？

秋を迎え、澄んだ冷たい空気を感じながら、もし、世界中の人々が、自分とは異なる意見や立場の人を理解しようと努力することができれば、「ズレ」はなくならないまでも縮小し、罪のない子どもたちを笑えなくしてしまうような恐ろしいことは起こらないだろうに・・・。溜息がひとつ漏れました。そして、見上げた先の雲一つない青い空は、あまりにも美しくて、だからこそ、この空に続くずっと遠い所で起こっていることを、決して他人ごととして片づけてはならないと強く感じました。

次に、感謝です。ぎんが組が収穫したお米を、早速精米機にかけてもらい、白米にしたものを、給食室で焚いて、園児・職員全員で食べました。田んぼを貸してくださった方は、一貫して、どうしたら子どもたちがやりやすいか？楽しめるか？を最優先にしてくださったので、子どもたちは、心ゆくまで楽しんでいました。相手を思いやる気持ちに溢れた田んぼで収穫されたお米がおいしかったことは、言うまでもありません。本当にお世話になり、ありがとうございました。

（園長　宇野）

♦行事予定♦

1	水	ネイルチェックデー 内科健診（ぎんが・ちきゅう・うみ）
2	木	誕生会　手洗い教室
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	検尿①
7	火	検尿②
8	水	たいよう遠足
9	木	サッカー教室（たいよう・ぎんが）
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	歯科検診（そら～ぎんが）
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	音楽教室（ちきゅう・たいよう・ぎんが）
22	水	焼いもデー
23	木	勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	再検尿
30	木	

12月の主な行事予定

作品展　７日（木）８日（金）９日（土）11日（月）
個人懇談会　１９日（火）～２２日（金）
※１月の個人懇談の日程は来月お知らせいたします
冬休み　29日（金）～１月４日（木）

≪秋は行事がてんこ盛り≫「朝早くから何回も起きて『遠足！遠足！』って言うんです。」と少し困り顔で嬉しそうにお話してくださる保護者の方が何人もありました。そら組とちきゅう組の遠足の朝の風景です。多くのお友だちが、にっこにこの笑顔で、意気揚々です。いつもは、スッとは起きてくれなくて、身支度に時間がかかってしまう子も、遠足の日は特別のようです。また、先日は、バルサアカデミー（奈良校）からコーチを招いて、ぼうけん広場でサッカー教室を実施しました。通訳を通して聞くスペイン人コーチの外国語に、どぎまぎしながらもちょっぴり本場を感じていた、たいよう・ぎんが組でした。この後も、遠足やお出掛け、芋ほり、焼いもデーなど楽しい行事が続きます。今しか味わえない、『秋』を思う存分に楽しみたいと思います。

10月27日～11月9日は読書週間です。親子でお気に入りの絵本を見つけたら、ぜひお母さんやお父さんのお膝にのせて、読んであげてください。

今月の目標

しずく　戸外あそびや散歩を通して、秋の自然に触れる。
うみ　友達や保育者との関わりを通して、言葉のやりとりをする中で相手に伝わる喜びを感じる。
そら　手洗いや鼻をかむなどの大切さを知り、自分で気づいてやろうとする。
　　様々な素材を使って自分なりに表現することを楽しむ。
ちきゅう　手洗い、うがいの大切さを知り、丁寧にしようとする。
　　様々な素材を使って、見立てたり、つくったもので遊んだりすることを楽しむ。
たいよう　手洗いやうがいの大切さを知り、丁寧に行う。
　　想像力を膨らませ、身近にある様々な材料を使い、友達と一緒に表現することを楽しむ。
ぎんが　手洗いやうがいを丁寧に行い、身の回りを清潔にして気持ちよく健康に過ごす。
　　友達とイメージや意見を伝え合い、試したり工夫したりして、共通のものをつくる楽しさや達成感を味わう。

♫今月の歌♫

しずく「大きな栗の木の下で」
　　「やきいもグーチーパー」
うみ「大きな栗の木の下で」「まつぼっくり」
そら「ふしぎなポケット」「こぎつね」
ちきゅう「きのこ」「おもちゃのチャチャチャ」
たいよう「世界中のこどもたちが」
　　「虫のおんがくたい」
ぎんが「大きな古時計」「もみじ」

URL　https://shingekai.jp
ホームページからブログを見ることができます。